



玉川村立玉川中学校だより

# 玉中魂



第 7 号 令和 6 年 9 月 3 0 日発行 玉川村立玉川中学校 発行者 校長 板橋 敬史

## ☆つなぐ

9月4日（水）に県南中学校駅伝競走大会が行われました。

本校からは、特設陸上・駅伝部の生徒が参加しました。子どもたちは、普段は朝練で自らの力を高め、夏休み中の集中的な練習でさらに力を付けてきました。また、7月下旬から8月下旬にかけては本番コースを使つての試走も行い、大会に向けて準備を進めていました。

大会当日、5区間約12kmのコースで競う女子は、1区の生徒が無難に走り出し、2区から4区までの間に少しずつ順位を上げ、最終5区への引継ぎ時点では9位と、入賞目前まで順位を上げていました。そして、最終5区を任された生徒が仲間の思いを引き継ぎ、入賞ラインの8位を目指して前を走るチームを猛追しました。そして、終盤に前のチームをとらえ、3年連続の入賞を果たしました。

一方、女子の活躍に触発された男子は、女子に続けと、6区間18kmのコースを入賞目指して駆け抜けました。1区の生徒から自己記録を更新する走りを見せ、2区以降の生徒もそれぞれが持てる力を発揮しようと、粘りの走りを見せました。残念ながら女子に続く入賞とはなりませんでした。最後まであきらめない姿が心に残りました。

当日レースに出場した女子5人、男子6人の選手に加え、サポートの生徒を含めた特設陸上・駅伝部の生徒全員が、それぞれの役割をしっかりと果たし、思い出に残る最高の大会となりました。

今年も玉中魂を見せてくれてありがとう！

あきらめない気持ちをつないでくれてありがとう！





## ☆ 2 年生職場体験学習

9月11日（水）12日（木）の2日間、2年生の職場体験学習が行われました。今年は、村内21の事業所さんが生徒を受け入れてくださり、子どもたちに学習および体験の場を提供してくださいました。

子どもたちは、それぞれの事業所において、多くの方にご指導をいただきながら仕事を体験し、学校では教わることができないことを学びました。そして、職業に対する視野を広げることができました。

ご協力いただきましたすべての事業所のみなさん、本当にありがとうございました。



### 職場体験はなぜやるの？

- ① 働くことの大切さや喜びを知り、達成感や責任感が身に付きます。
- ② コミュニケーションの大切さ、相手の気持ちを考えることの大切さを学びます。
- ③ 社会人としての基本的な礼儀、あいさつ、マナー等を身に付けることができます。
- ④ 自分の個性や特性を知り、今後の生き方について考えるようになります。

## ☆ 1 年生学習旅行

9月11日（水）には、1年生の学習旅行も行われました。浜通り方面に出かけた1年生は、東日本大震災・原子力災害伝承館とアクアマリンふくしまを見学しました。東日本大震災を知らない子どもたちは、伝承館の様々な資料を見ながらこれからの生き方について考えました。また、アクアマリンふくしまでは、友達とふれあいながら楽しいひとときを過ごしました。

